

雄勝地区



祝!! 水浜工区開通式

7月25日(水)、雄勝地区の「国道398号水浜工区開通」を地区住民と子ども達が盛大に祝いました。工事着手から約20年、水分トンネル・水浜橋・新水浜大橋・なみいた大橋が順次開通し、今回「分波トンネル」が完成することにより水浜工区全工区が開通することになりました。

見通しの悪い区間、急カーブ・急勾配区間が解消され、雄勝から女川までの道のりが短縮となり、地区住民には待ちに待った開通となりました。今後、観光・地域産業の活性化に大きな効果があるものと期待されています。

河北地区

かほく夏の一大イベント開催!

8月5日(日)、サマーフェスタ・イン・かほくが、成田のメディアシップ屋外ステージで行われました。イベントは、夕方から開催され、ラジオなどでおなじみの佐々木真奈美さんを司会に迎え、子ども達による河北銭太鼓などの郷土芸能や飯野川中学校吹奏楽部による演奏会・婦人団体芸能ショーなどが行われ、息のあった演技を披露しました。



毎年恒例のサマービンゴ大会では、お目当ての商品を狙ってたくさんの方が集まり、会場は熱気に包まれていました。また、夜には、豪華花火大会が行われ、夜空に大輪の花を次々と咲かせていました。

桃生地区

宮城県東部地区特定郵便局長会桃生支部とは、桃生・河南・矢本・鳴瀬の4地区の郵便局長とその夫人



で組織され、福祉施設などでの奉仕活動や交通安全を呼びかける運動などを行っています。

雨降る、蒸し暑い中での除草作業

日ごろ地域の皆さんに郵便局をご利用いただいている分を、お返しするためにと、8月4日(土)に宮城県東部地区特定郵便局長会桃生部会の方々による桃生植立山公園内の除草作業が行われました。

当日は、朝から気温が高く途中から雨が降り出し、蒸し暑い中、郵便局長さんと家族の方々約30人が作業に参加し、汗だくになりながら除草作業をしました。

河南地区

ふるさと学習講座「かなん



7月26日(木)広瀬、8月3日(金)、鹿又で、地域の産業について、子ども達に理解と関心を深めてもらえるように「ふるさと学習講座」が開催されました。田んぼの水の流れや生き物について話を聞いた後、田んぼに行つて、水質や水辺の生き物を調査しました。参加した子ども達は、すくい上げた網の中に、メダカやフナ、ドジョウを見つけると、生き生きとした表情で観察していました。



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

牡鹿地区

日差しよりも熱く！ 牡鹿鯨まつり

8月5日(日)、牡鹿鯨まつりがおしかホエールランド前のイベント広場を中心に行われました。

鯨霊の供養に始まり、街頭パレード、鯨肉の炭火烧肉無料配布、捕鯨シヨーなど様々なイベントが行われ、中でも島津悦子さんの歌謡シヨーには多くの来場者があり、会場の座席が埋め尽くされて立ち見の方も数多く見られました。

また、夜には納涼花火大会が行われ、約3000発の花火がまつりのフィナーレを飾りました。

今年は好天にも恵まれ、休日開催ということもあり、入出は2万2000人と大盛況。昨年を大きく上回りました。



00人と大盛況。昨年を大きく上回りました。

北上地区

お待たせ！今年もたっぷり夕市

8月13日(月)毎年恒例の「たっぷり夕市」が北上総合支所正面玄関前で行われました。

午後3時から5時までの夕方2時間限りの特産市で、新鮮な海の幸が奉仕価格で売られるとあって、お盆の準備で忙しい中、来客用にと買い求める人や帰省中の人など大勢の人々が賑わいました。

この日の目玉商品は、完全予約制の「活ウニ」。暑い中、ウニを求めて長い行列が出来ました。

焼いても刺身でも美味しい活ホタテも人気を集めていました。

また、お楽しみ抽選会では地場産品のプレゼントもあり大賑わいでした。



品のプレゼントもあり大賑わいでした。

石巻地区



今年も好天でした 川開き祭り

手作り絵本に挑戦

8月3日(金)・10日(金)の両日、石巻市図書館で「てづくりえほんきょうしつ」が開催されました。

手作り絵本は、自分で考えたお話を絵にし、それを製本して世界に1冊だけの本を作るというものです。

両日も、母子など約20人が参加し、図書館職員の指導の下、自分だけの絵本作りに挑戦していました。

10日午後は、描いた絵を製本する作業が行われ、参加者は、曲がらないように絵を貼り付けたり、貼った絵が反らないように重石を載せたりして、絵本

7月31日(火)の前夜祭から8月2日(木)の3日間、第84回石巻川開き祭りが開かれました。

前夜祭では、石巻小学校器楽合奏団を皮切りに、ミス川開きコンテストなど、1日は「縄引き大会」・「アワアカーニバル」、そしてメイン行事の花火大会、2日は陸上パレード・大漁踊り、そして水上では孫兵衛船競漕が1・2日にまたがって実施されました。

今年も好天に恵まれ、各会場は大勢の人で賑わっていました。

特に花火大会は、ちよつどよい風も吹き、1万5000発もの花火が夜空を染め、大勢の見物客から喝采を浴びました。



作りを楽しんでいました。